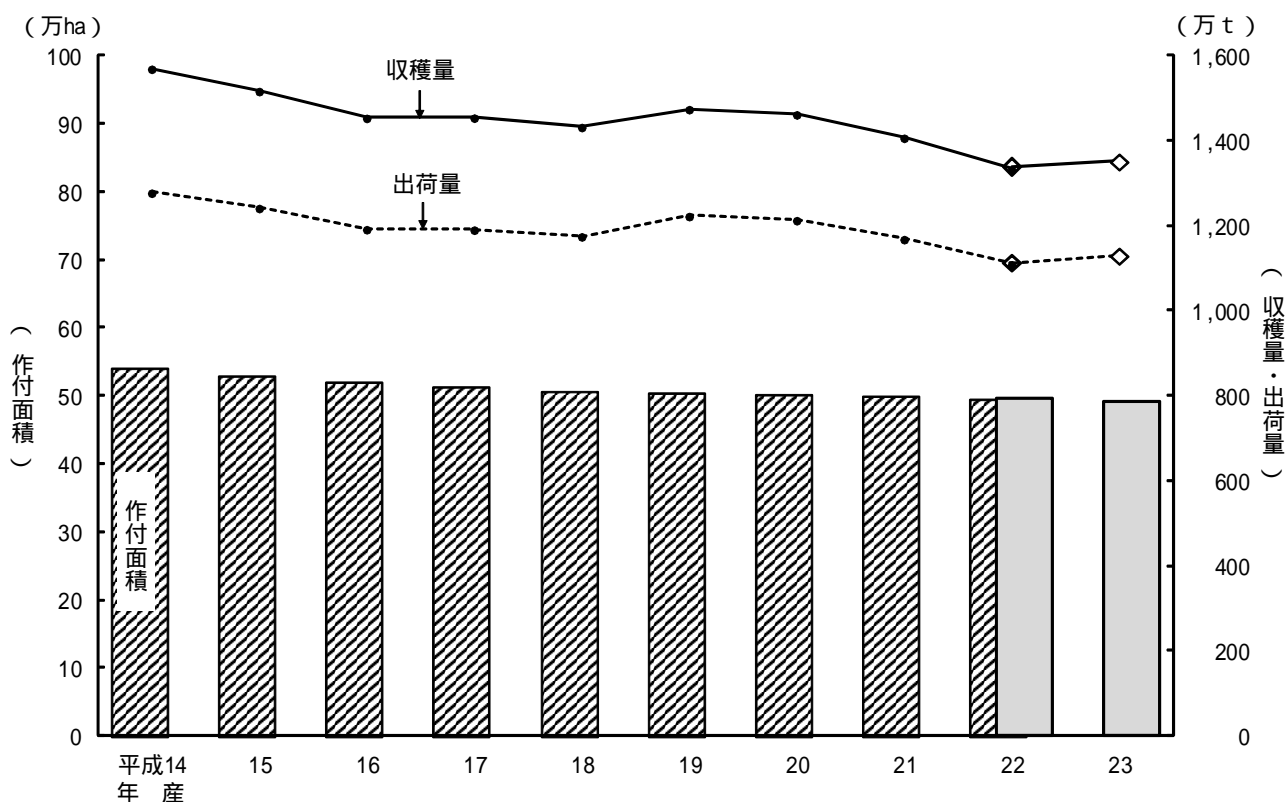


1 要 旨

平成23年産の野菜（40品目）の作付面積は49万400ha、収穫量は1,351万3,000 t、出荷量は1,129万8,000 tであった。

図1 野菜の作付面積、収穫量及び出荷量の推移





注：平成22年産からみずな（葉茎菜類）を新たに調査品目に追加し40品目となったため、図中、平成22年産については、過去8年間と同様に39品目で再集計した作付面積を「」、収穫量及び出荷量を「・」で表し、平成22年産以降の40品目の作付面積を「」、収穫量及び出荷量を「◇」で表した。

表1 平成23年産野菜の作付面積、収穫量及び出荷量

品目	作付面積	10a当たり 取	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a当たり 取	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
計	490,400	-	13,513,000	11,298,000	99	-	101	102	-
根 菜 類	173,900	-	5,194,000	4,227,000	99	-	102	103	-
だいこん	34,900	4,280	1,493,000	1,180,000	98	102	100	100	100
かぶ	4,910	2,840	139,400	113,300	98	98	96	97	98
にんじん	19,200	3,220	617,300	546,500	101	103	104	104	97
ごぼう	8,810	1,840	161,800	136,600	100	101	100	100	99
れんこん	4,020	1,450	58,400	48,200	100	96	97	96	97
ばれいしょ (じゃがいも)	81,000	2,950	2,387,000	1,961,000	98	106	104	105	94
さといも	13,600	1,260	171,300	107,000	99	104	102	103	102
やまのいも	7,510	2,210	165,900	134,800	98	97	96	95	97
葉 茎 菜 類	183,300	-	5,189,000	4,450,000	100	-	101	102	-
はくさい	18,100	4,960	897,400	707,600	99	102	101	101	102
こまつな	6,180	1,660	102,300	87,700	101	102	103	104	103
キャベツ	33,700	4,080	1,375,000	1,209,000	101	100	101	101	99
ちんげんさい	2,470	1,950	48,200	42,200	104	96	100	99	94
ほうれんそう	21,800	1,210	263,500	217,300	99	99	98	98	94
ふき	703	2,030	14,300	11,700	99	100	99	98	95
みつば	1,090	1,470	16,000	14,900	98	99	98	97	99
しゅんぎく	2,150	1,570	33,700	27,000	96	101	97	97	97
みずな	2,450	1,730	42,500	37,400	110	102	112	112	nc
セルリー	618	5,190	32,100	30,600	98	102	99	100	100
アスパラガス	6,290	458	28,800	25,100	97	95	92	92	99
カリフラワー	1,320	1,680	22,200	17,800	100	98	99	98	95
ブロッコリー	13,400	972	130,200	115,300	100	101	101	101	95
レタ	20,800	2,610	542,400	508,600	100	102	101	101	100
ねぎ	23,100	2,100	485,100	383,900	100	101	102	102	98
にら	2,240	2,880	64,400	58,000	100	101	101	101	100
たまねぎ	24,600	4,350	1,070,000	942,100	103	100	103	103	88
にんにく	2,240	920	20,600	13,400	100	105	105	105	97
果 菜 類	105,700	-	2,356,000	1,946,000	98	-	100	100	-
きゅうり	11,700	5,000	584,600	492,700	97	103	99	99	101
かぼち	17,900	1,170	209,200	162,900	99	95	95	95	89
なす	10,000	3,220	322,400	243,400	97	100	98	98	94
トマト	12,000	5,860	703,100	625,900	98	104	102	102	101
ピーマン	3,400	4,170	141,800	122,400	99	104	103	104	99
スイートコーン	25,000	961	240,300	192,500	99	104	102	104	100
さやいんげん	6,430	663	42,600	27,800	94	101	95	95	95
さやえんどう	4,060	670	27,200	17,700	98	106	104	105	106
そらまめ	2,230	834	18,600	13,000	97	97	95	94	98
えだまめ	12,800	516	66,100	47,400	97	96	94	93	93
香 辛 野 菜									
しょうが	1,950	2,780	54,200	41,800	98	102	101	101	118
果 実 的 野 菜	25,600	-	720,200	633,900	97	-	98	98	-
いちご	6,020	2,950	177,300	161,600	98	102	100	100	102
メロン	8,180	2,210	180,400	163,100	96	100	96	96	98
すいか	11,400	3,180	362,500	309,200	97	101	98	98	98

2 指定野菜の品目別の概要

(1) だいこん

ア 作付面積

作付面積は3万4,900haで、前年産に比べて800ha(2%)減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は4,280kgで、前年産に比べて2%上回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は149万3,000tで、前年産並みとなった。

出荷量は118万tで、前年産並みとなった。

エ 季節区別の概況

(ア) 春だいこんの作付面積は4,890haで、前年産に比べて40ha(1%)減少した。

10a当たり収量は4,850kgで、前年産に比べて3%上回った。

この結果、収穫量は23万7,200tで、前年産に比べて5,400t(2%)増加し、出荷量は20万9,900tで、前年産に比べて5,300t(3%)増加した。

(イ) 夏だいこんの作付面積は6,840haで、前年産に比べて40ha(1%)減少した。

10a当たり収量は3,640kgで、前年産に比べて7%上回った。

この結果、収穫量は24万9,200tで、前年産に比べて1万5,700t(7%)増加し、出荷量は22万4,600tで、前年産に比べて1万5,000t(7%)増加した。

(ウ) 秋冬だいこんの作付面積は2万3,200haで、前年産に比べて700ha(3%)減少した。

10a当たり収量は4,340kgで、前年産に比べて1%上回った。

この結果、収穫量は100万6,000tで、前年産に比べて2万5,000t(2%)減少し、出荷量は74万5,800tで、前年産に比べて1万4,600t(2%)減少した。

図2 だいこんの作付面積及び収穫量の推移

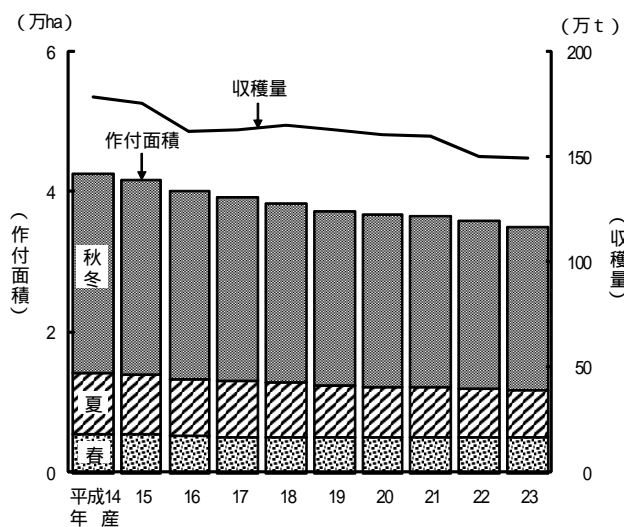


表2 平成23年産だいこんの作付面積、収穫量及び出荷量

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
だいこん	34,900	4,280	1,493,000	1,180,000	98	102	100	100	100
春	4,890	4,850	237,200	209,900	99	103	102	103	100
夏	6,840	3,640	249,200	224,600	99	107	107	107	103
秋冬	23,200	4,340	1,006,000	745,800	97	101	98	98	99

(2) にんじん

ア 作付面積

作付面積は1万9,200haで、前年産に比べて200ha(1%)増加した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は3,220kgで、前年産に比べて3%上回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は61万7,300tで、前年産に比べて2万1,600t(4%)増加した。

出荷量は54万6,500tで、前年産に比べて1万9,900t(4%)増加した。

エ 季節区分別の概況

(ア) 春夏にんじんの作付面積は4,480ha

で、前年産に比べて260ha(6%)増加した。

10a当たり収量は3,710kgで、前年産に比べて4%上回った。

この結果、収穫量は16万6,400tで、前年産に比べて1万6,100t(11%)増加し、出荷量は15万300tで、前年産に比べて1万5,000t(11%)増加した。

(イ) 秋にんじんの作付面積は6,450haで、前年産に比べて100ha(2%)減少した。

10a当たり収量は2,890kgで、前年産に比べて2%上回った。

この結果、収穫量は18万6,600tで、前年産に比べて2,200t(1%)増加し、出荷量は16万8,600tで、前年産に比べて2,400t(1%)増加した。

(ウ) 冬にんじんの作付面積は8,240haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は3,210kgで、前年産に比べて2%上回った。

この結果、収穫量は26万4,400tで、前年産に比べて3,300t(1%)増加し、出荷量は22万7,600tで、前年産に比べて2,500t(1%)増加した。

図3 にんじんの作付面積及び収穫量の推移

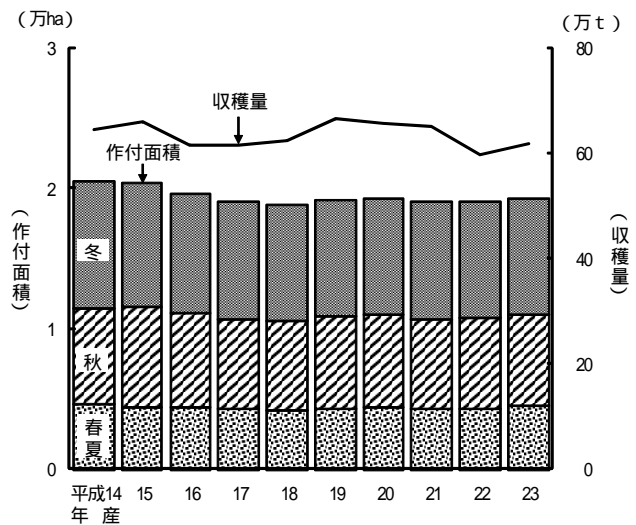


表3 平成23年産にんじんの作付面積、収穫量及び出荷量

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
にんじん	19,200	3,220	617,300	546,500	101	103	104	104	97
春夏	4,480	3,710	166,400	150,300	106	104	111	111	102
秋	6,450	2,890	186,600	168,600	98	102	101	101	91
冬	8,240	3,210	264,400	227,600	100	102	101	101	97

(3) ばれいしょ(じゃがいも)

ア 作付面積

作付面積は8万1,000haで、前年産に比べて1,500ha(2%)減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は2,950kgで、前年産に比べて6%上回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は238万7,000tで、前年産に比べて9万7,000t(4%)増加した。

出荷量は196万1,000tで、前年産に比べて9万7,000t(5%)増加した。

エ 季節区別の概況

(ア) 春植えばれいしょの作付面積は7万

8,000haで、前年産に比べて1,600ha(2%)減少した。

10a当たり収量は3,000kgで、前年産に比べて7%上回った。

この結果、収穫量は233万9,000tで、前年産に比べて10万2,000t(5%)増加し、出荷量は192万5,000tで、前年産に比べて10万1,000t(6%)増加した。

(イ) 秋植えばれいしょの作付面積は2,950haで、前年産に比べて40ha(1%)増加した。

10a当たり収量は1,640kgで、前年産に比べて9%下回った。これは、主産地である長崎県及び鹿児島県において、作柄の良かった前年産に比べると、肥大期の高温、多雨の影響等により生育が抑制されたためである。

この結果、収穫量は4万8,500tで、前年産に比べて4,000t(8%)減少し、出荷量は3万5,800tで、前年産に比べて3,500t(9%)減少した。

図4 ばれいしょの作付面積及び収穫量の推移

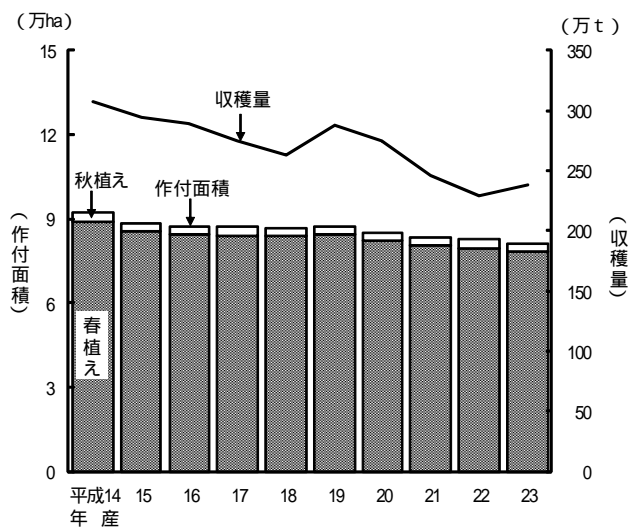


表4 平成23年産ばれいしょの作付面積、収穫量及び出荷量

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
ばれいしょ	81,000	2,950	2,387,000	1,961,000	98	106	104	105	94
春植え	78,000	3,000	2,339,000	1,925,000	98	107	105	106	93
秋植え	2,950	1,640	48,500	35,800	101	91	92	91	104

(4) さといも

ア 作付面積

作付面積は1万3,600haで、前年産に比べて200ha(1%)減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は1,260kgで、前年産に比べて4%上回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は17万1,300tで、前年産に比べて3,700t(2%)増加した。

出荷量は10万7,000tで、前年産に比べて3,300t(3%)増加した。

エ 季節区分別の概況

秋冬さといもの作付面積は1万3,600haで、前年産に比べて200ha(1%)減少した。

10a当たり収量は1,260kgで、前年産に比べて4%上回った。

この結果、収穫量は17万900tで、前年産に比べて3,800t(2%)増加し、出荷量は10万6,700tで、前年産に比べて3,300t(3%)増加した。

図5 さといもの作付面積及び収穫量の推移

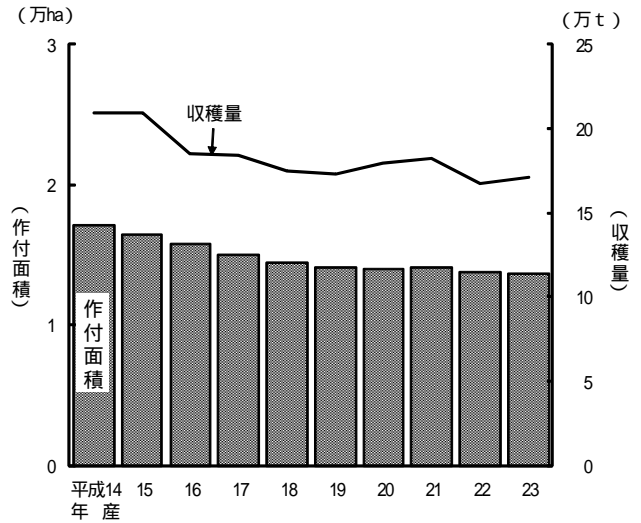


表5 平成23年産さといもの作付面積、収穫量及び出荷量

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
さといも	13,600	1,260	171,300	107,000	99	104	102	103	102
うち秋冬	13,600	1,260	170,900	106,700	99	104	102	103	102

(5) はくさい

ア 作付面積

作付面積は1万8,100haで、前年産に比べて200ha(1%)減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は4,960kgで、前年産に比べて2%上回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は89万7,400tで、前年産に比べて8,700t(1%)増加した。

出荷量は70万7,600tで、前年産に比べて6,400t(1%)増加した。

エ 季節区別の概況

(ア) 春はくさいの作付面積は1,870haで、前年産に比べて70ha(4%)減少した。

10a当たり収量は6,050kgで、前年産に比べて1%上回った。

この結果、収穫量は11万3,200tで、前年産に比べて3,300t(3%)減少し、出荷量は10万1,900tで、前年産に比べて3,700t(4%)減少した。

(イ) 夏はくさいの作付面積は2,660haで、前年産に比べて50ha(2%)減少した。

10a当たり収量は6,380kgで、前年産に比べて4%上回った。

この結果、収穫量は16万9,700tで、前年産に比べて3,100t(2%)増加し、出荷量は14万8,200tで、前年産に比べて800t(1%)増加した。

(ウ) 秋冬はくさいの作付面積は1万3,600haで、前年産に比べて100ha(1%)減少した。

10a当たり収量は4,520kgで、前年産に比べて2%上回った。

この結果、収穫量は61万4,500tで、前年産に比べて8,900t(1%)増加し、出荷量は45万7,500tで、前年産に比べて9,300t(2%)増加した。

図6 はくさいの作付面積及び収穫量の推移

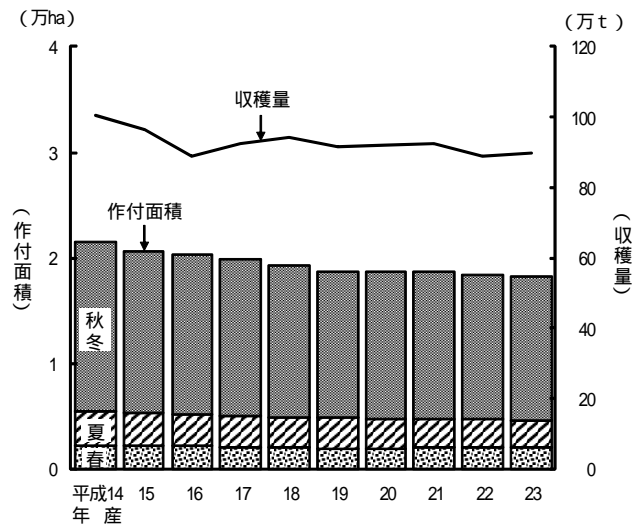


表6 平成23年産はくさいの作付面積、収穫量及び出荷量

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
はくさい	18,100	4,960	897,400	707,600	99	102	101	101	102
春	1,870	6,050	113,200	101,900	96	101	97	96	103
夏	2,660	6,380	169,700	148,200	98	104	102	101	104
秋冬	13,600	4,520	614,500	457,500	99	102	101	102	101

(6) キャベツ

ア 作付面積

作付面積は3万3,700haで、前年産に比べて400ha(1%)増加した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は4,080kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は137万5,000tで、前年産に比べて1万5,000t(1%)増加した。

出荷量は120万9,000tで、前年産に比べて1万6,000t(1%)増加した。

エ 季節区別の概況

(ア) 春キャベツの作付面積は8,930haで、前年産に比べて90ha(1%)増加した。

10a当たり収量は4,090kgで、前年産に比べて1%上回った。

この結果、収穫量は36万5,300tで、前年産に比べて6,900t(2%)増加し、出荷量は32万1,400tで、前年産に比べて7,900t(3%)増加した。

(イ) 夏秋キャベツの作付面積は1万100haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は4,440kgで、前年産に比べて2%上回った。

この結果、収穫量は44万8,300tで、前年産に比べて7,400t(2%)増加し、出荷量は39万5,500tで、前年産に比べて7,300t(2%)増加した。

(ウ) 冬キャベツの作付面積は1万4,700haで、前年産に比べて300ha(2%)増加した。

10a当たり収量は3,820kgで、前年産に比べて2%下回った。

この結果、収穫量は56万1,100t、出荷量は49万2,300tで、それぞれ前年産並みとなった。

図7 キャベツの作付面積及び収穫量の推移

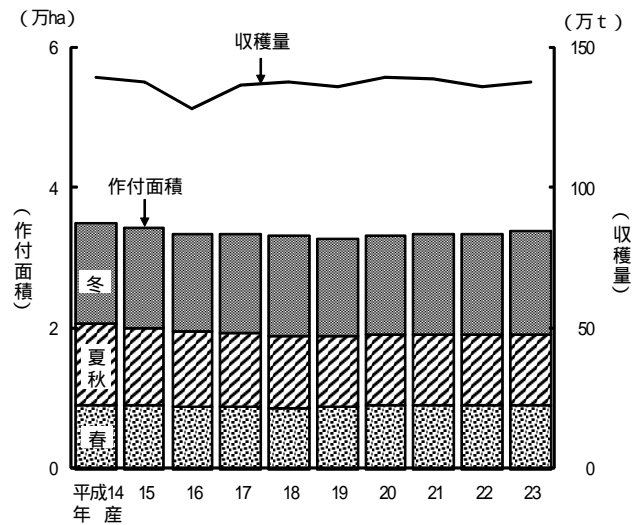


表7 平成23年産キャベツの作付面積、収穫量及び出荷量

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
キャベツ	33,700	4,080	1,375,000	1,209,000	101	100	101	101	99
春	8,930	4,090	365,300	321,400	101	101	102	103	101
夏秋	10,100	4,440	448,300	395,500	100	102	102	102	102
冬	14,700	3,820	561,100	492,300	102	98	100	100	96

(7) ほうれんそう

ア 作付面積

作付面積は2万1,800haで、前年産に比べて300ha(1%)減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は1,210kgで、前年産に比べて1%下回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は26万3,500tで、前年産に比べて5,500t(2%)減少した。

出荷量は21万7,300tで、前年産に比べて3,400t(2%)減少した。

図8 ほうれんそうの作付面積及び収穫量の推移

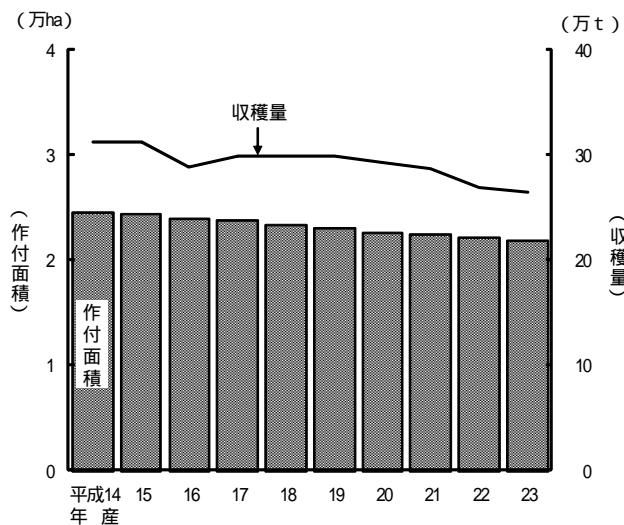


表8 平成23年産ほうれんそうの作付面積、収穫量及び出荷量

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考)対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
ほうれんそう	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	21,800	1,210	263,500	217,300	99	99	98	98	94

(8) レタス

ア 作付面積

作付面積は2万800haで、前年産並みとなった。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は2,610kgで、前年産に比べて2%上回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は54万2,400tで、前年産に比べて4,500t(1%)増加した。

出荷量は50万8,600tで、前年産に比べて7,500t(1%)増加した。

エ 季節区別の概況

(ア) 春レタスの作付面積は4,240haで、前年産に比べて30ha(1%)減少した。

10a当たり収量は2,650kgで、前年産に比べて2%上回った。

この結果、収穫量は11万2,200tで、前年産に比べて1,000t(1%)増加し、出荷量は10万4,000tで、前年産に比べて700t(1%)増加した。

(イ) 夏秋レタスの作付面積は8,820haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は2,890kgで、前年産に比べて2%上回った。

この結果、収穫量は25万4,500tで、前年産に比べて4,400t(2%)増加し、出荷量は24万2,000tで、前年産に比べて6,400t(3%)増加した。

(ウ) 冬レタスの作付面積は7,760haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は2,270kgで、前年産並みとなった。

この結果、収穫量は17万5,800t、出荷量は16万2,600tで、それぞれ前年産並みとなった。

図9 レタスの作付面積及び収穫量の推移

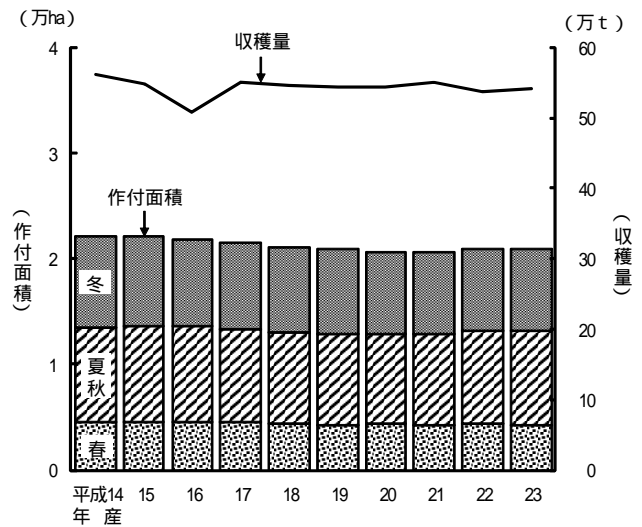


表9 平成23年産レタスの作付面積、収穫量及び出荷量

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
レタス	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
春	4,240	2,650	112,200	104,000	99	102	101	101	99
夏秋	8,820	2,890	254,500	242,000	100	102	102	103	104
冬	7,760	2,270	175,800	162,600	100	100	100	100	97

(9) ね ぎ

ア 作付面積

作付面積は2万3,100haで、前年産並みとなった。

イ 10 a 当たり収量

10 a 当たり収量は2,100kgで、前年産に比べて1%上回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は48万5,100 t で、前年産に比べて7,600 t (2%) 増加した。

出荷量は38万3,900 t で、前年産に比べて7,700 t (2%) 増加した。

エ 季節区分別の概況

(ア) 春ねぎの作付面積は3,420haで、前年産に比べて30ha (1%) 増加した。

10 a 当たり収量は2,490kgで、前年産に比べて2%上回った。

この結果、収穫量は8万5,200 t で、前年産に比べて2,900 t (4%) 増加し、出荷量は7万4,000 t で、前年産に比べて2,900 t (4%) 増加した。

(イ) 夏ねぎの作付面積は5,110haで、前年産並みとなった。

10 a 当たり収量は1,790kgで、前年産に比べて1%上回った。

この結果、収穫量は9万1,600 t で、前年産に比べて600 t (1%) 増加し、出荷量は7万8,900 t で、前年産に比べて900 t (1%) 増加した。

(ウ) 秋冬ねぎの作付面積は1万4,600haで、前年産並みとなった。

10 a 当たり収量は2,110kgで、前年産に比べて1%上回った。

この結果、収穫量は30万8,300 t で、前年産に比べて4,100 t (1%) 増加し、出荷量は23万1,000 t で、前年産に比べて3,900 t (2%) 増加した。

図10 ねぎの作付面積及び収穫量の推移

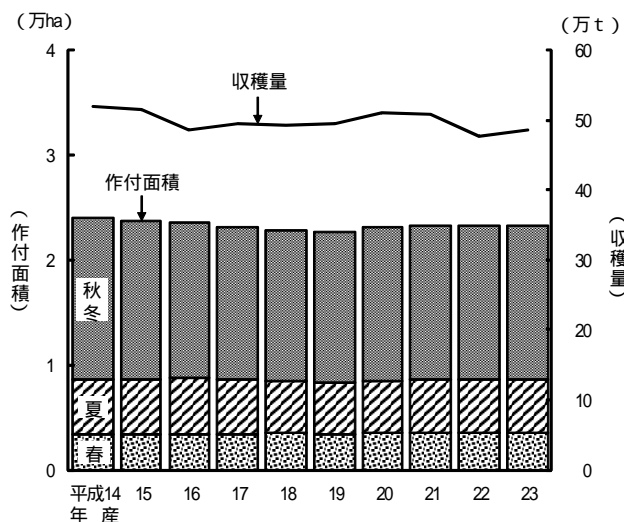


表10 平成23年産ねぎの作付面積、収穫量及び出荷量

品 目	作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
ね ぎ	23,100	2,100	485,100	383,900	100	101	102	102	98
春	3,420	2,490	85,200	74,000	101	102	104	104	99
夏	5,110	1,790	91,600	78,900	100	101	101	101	93
秋 冬	14,600	2,110	308,300	231,000	100	101	101	102	97

(10) たまねぎ

ア 作付面積

作付面積は2万4,600haで、前年産に比べて600ha(3%)増加した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は4,350kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は107万tで、前年産に比べて2万8,000t(3%)増加した。

出荷量は94万2,100tで、前年産に比べて2万7,000t(3%)増加した。

図11 たまねぎの作付面積及び収穫量の推移

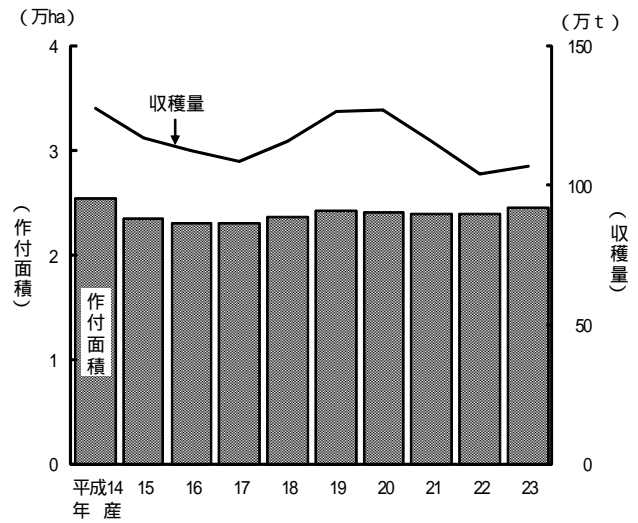


表11 平成23年産たまねぎの作付面積、収穫量及び出荷量

品 目	作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
た ま ね ぎ	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	24,600	4,350	1,070,000	942,100	103	100	103	103	88

(11) きゅうり

ア 作付面積

作付面積は1万1,700haで、前年産に比べて400ha(3%)減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は5,000kgで、前年産に比べて3%上回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は58万4,600tで、前年産に比べて3,200t(1%)減少した。

出荷量は49万2,700tで、前年産に比べて2,700t(1%)減少した。

エ 季節区別の概況

(ア) 冬春きゅうりの作付面積は3,080ha

で、前年産に比べて30ha(1%)減少した。

10a当たり収量は1万kgで、前年産に比べて2%上回った。

この結果、収穫量は30万8,200tで、前年産に比べて4,300t(1%)増加し、出荷量は28万5,500tで、前年産に比べて3,200t(1%)増加した。

(イ) 夏秋きゅうりの作付面積は8,650haで、前年産に比べて350ha(4%)減少した。

10a当たり収量は3,200kgで、前年産に比べて2%上回った。

この結果、収穫量は27万6,400tで、前年産に比べて7,400t(3%)減少し、出荷量は20万7,200tで、前年産に比べて5,800t(3%)減少した。

図12 きゅうりの作付面積及び収穫量の推移

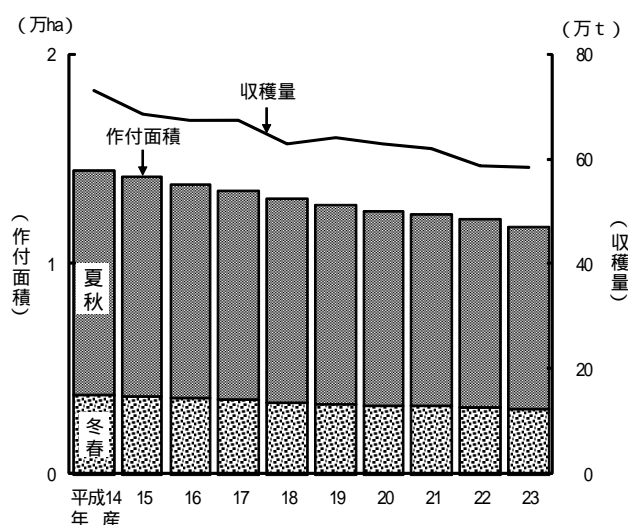


表12 平成23年産きゅうりの作付面積、収穫量及び出荷量

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
きゅうり	11,700	5,000	584,600	492,700	97	103	99	99	101
冬春	3,080	10,000	308,200	285,500	99	102	101	101	100
夏秋	8,650	3,200	276,400	207,200	96	102	97	97	101

(12) なす

ア 作付面積

作付面積は1万haで、前年産に比べて300ha（3%）減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は3,220kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は32万2,400tで、前年産に比べて7,700t（2%）減少した。

出荷量は24万3,400tで、前年産に比べて3,800t（2%）減少した。

エ 季節区別の概況

(ア) 冬春なすの作付面積は1,200haで、前年産に比べて10ha（1%）減少した。

10a当たり収量は9,920kgで、前年産に比べて4%上回った。

この結果、収穫量は11万9,000tで、前年産に比べて3,800t（3%）増加し、出荷量は11万2,200tで、前年産に比べて3,800t（4%）増加した。

(イ) 夏秋なすの作付面積は8,800haで、前年産に比べて250ha（3%）減少した。

10a当たり収量は2,310kgで、前年産に比べて3%下回った。

この結果、収穫量は20万3,400tで、前年産に比べて1万1,400t（5%）減少し、出荷量は13万1,100tで、前年産に比べて7,700t（6%）減少した。

図13 なすの作付面積及び収穫量の推移

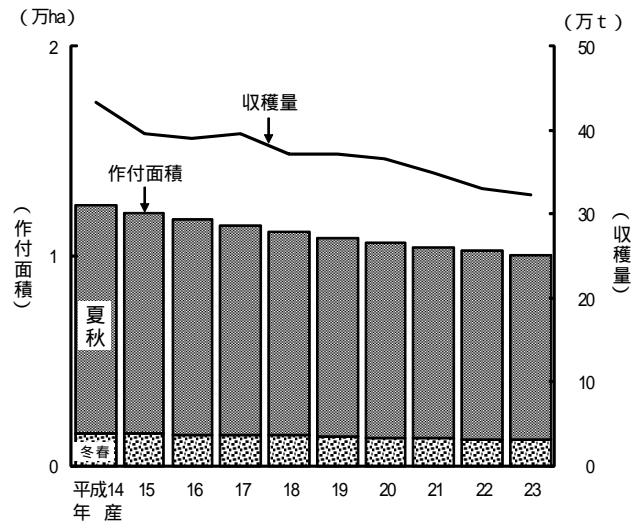


表13 平成23年産なすの作付面積、収穫量及び出荷量

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
なす	10,000	3,220	322,400	243,400	97	100	98	98	94
冬春	1,200	9,920	119,000	112,200	99	104	103	104	97
夏秋	8,800	2,310	203,400	131,100	97	97	95	94	96

(13) トマト

ア 作付面積

作付面積は1万2,000haで、前年産に比べて300ha(2%)減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は5,860kgで、前年産に比べて4%上回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は70万3,100tで、前年産に比べて1万2,200t(2%)増加した。

出荷量は62万5,900tで、前年産に比べて1万2,400t(2%)増加した。

エ 季節区別の概況

(ア) 冬春トマトの作付面積は3,950haで、前年産に比べて20ha(1%)減少した。

10a当たり収量は9,610kgで、前年産に比べて4%上回った。

この結果、収穫量は37万9,500tで、前年産に比べて1万1,400t(3%)増加し、出荷量は35万7,700tで、前年産に比べて1万1,400t(3%)増加した。

(イ) 夏秋トマトの作付面積は8,080haで、前年産に比べて260ha(3%)減少した。

10a当たり収量は4,000kgで、前年産に比べて3%上回った。

この結果、収穫量は32万3,600t、出荷量は26万8,200tで、それぞれ前年産並みとなった。

図14 トマトの作付面積及び収穫量の推移

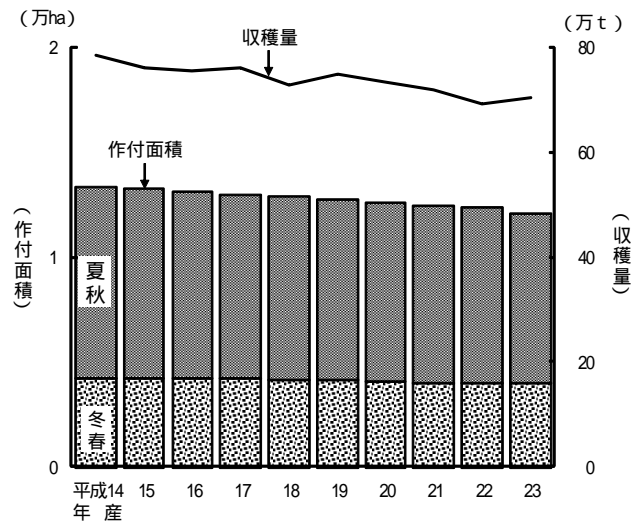


表14 平成23年産トマトの作付面積、収穫量及び出荷量

品 目	作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
ト マ ト	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
冬 春	3,950	9,610	379,500	357,700	99	104	103	103	103
夏 秋	8,080	4,000	323,600	268,200	97	103	100	100	97

(14) ピーマン

ア 作付面積

作付面積は3,400haで、前年産に比べて30ha(1%)減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は4,170kgで、前年産に比べて4%上回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は14万1,800tで、前年産に比べて4,500t(3%)増加した。

出荷量は12万2,400tで、前年産に比べて4,300t(4%)増加した。

エ 季節区別の概況

(ア) 冬春ピーマンの作付面積は760haで、前年産に比べて6ha(1%)減少した。

10a当たり収量は9,750kgで、前年産に比べて6%上回った。

この結果、収穫量は7万4,100tで、前年産に比べて3,700t(5%)増加し、出荷量は6万9,600tで、前年産に比べて3,300t(5%)増加した。

(イ) 夏秋ピーマンの作付面積は2,640haで、前年産に比べて20ha(1%)減少した。

10a当たり収量は2,560kgで、前年産に比べて2%上回った。

この結果、収穫量は6万7,700tで、前年産に比べて800t(1%)増加し、出荷量は5万2,800tで、前年産に比べて900t(2%)増加した。

図15 ピーマンの作付面積及び収穫量の推移

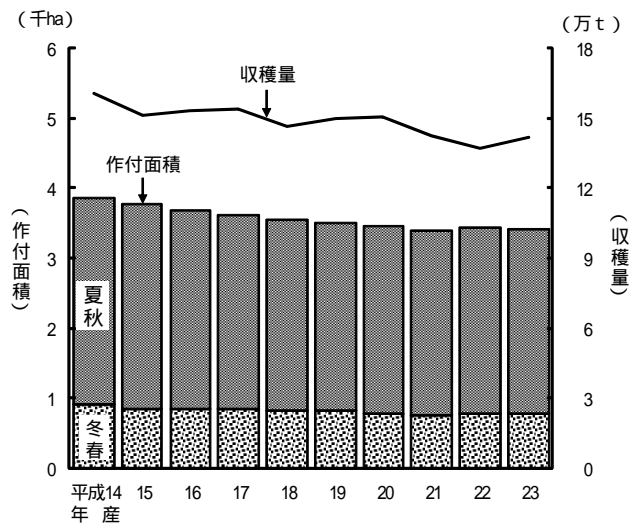


表15 平成23年産ピーマンの作付面積、収穫量及び出荷量

品 目	作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
ピーマン	3,400	4,170	141,800	122,400	99	104	103	104	99
冬 春	760	9,750	74,100	69,600	99	106	105	105	102
夏 秋	2,640	2,560	67,700	52,800	99	102	101	102	97